

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 きらり中庄(ひかり)

保護者等数(児童数) 26名 回収数 20名 割合 77%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	9	1	・利用児が大きくなっており、部屋が狭くなってしまったように思う	室内だけでなく、廊下のスペースを使ったり、お子さん同士の距離や安全で快適に過ごせる空間を確保したり配慮します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1	0		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	2	1	・ひかりの出入口のスロープが急すぎて時々危ないと感じる。扉の開閉をしての出入りに不便です	以前段差であった箇所を現状のようなスロープにした際、距離的に斜面が急になることがやむを得ない状況でした。今年度から、冬季時は、うす暗くなることと気温が下がる為、夕方の時間は玄関から入っていただくように対応いたしました。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	20	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	11	6	コロナ禍、仕方ないと思います	昨年度に引き続き、交流という活動(地域でのイベント等)を中止せざるを得ず、機会をもつことが難しい状況だった為、きらり中庄間での交流にとどまっています。希望も確認しながら、安心して交流が図れるように努めます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20		0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	20	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	1	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援さ	18	2	0		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	1	0	・園の毎月の通信でヒヤリハットを公開して、対処を考えてくれている。とても良いと思う	毎月、職員会議にて情報共有、改善策の周知を行っています。今後も迅速な対応が出来るよう努め、通信での報告も引き続き行います。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	1	0		
非常時 等の 対応	14 個人情報に十分注意しているか	19	1	0		
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	1	0		
満足 度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	0	0	毎月実施されていて、その振り返りを園の通信でなされている。課題については、保護者をまじえて意見の交流があればもっと深まると思う。	毎月倉敷学園との合同訓練必要に応じてコトノハ放デイとの合同訓練を行っています。現在法人内BCPを作成中であり年に2回、法人内合同での訓練(南海トラフを想定)を行っています。
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	20	0	0		
	18 事業所の支援に満足しているか	20	0	0		お子さんや家族の方からニーズを確認しながら、満足に繋がる支援が出来るよう今後も努めます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。